

うね内部分施用機 **トラクタアタッチメント**

UBS21 (仮称)

「(独)農業・食品産業技術総合研究機構の研究成果を活用して開発した商品」

**肥料・農薬が少なくなり、コストが下がる。
しかも環境に優しい。**

キャベツやハクサイ等葉菜類生産において、うね中央部の作物に効果がある範囲だけに肥料や薬剤を混合。
従来対比、肥料は30%程度の低減ができます。



肥料・農薬混合部

薬剤・肥料タンクレイアウト



薬剤タンク(前方:40kg 1個):振動装置付

・根こぶ病防除剤(ネビジン等粉状資材用)

肥料タンク(左右:各50kg):左右独立調整も可

・粒剤散布用…2種の肥料を同時散布可能。(オプション要)

<オプション>

- ・かさ上げフレーム(肥料タンク位置 30 cmアップ用)
- ・肥料左右独立調整式コントロール BOX

部分施肥・施薬



板爪を円周状に配置し、ナタ爪で攪拌します。
外にこぼれることなく畦中央部に混合散布されます。

●仕様緒元

全長×全幅×全高(mm)	1190×2050×1630
重量 (kg)	350
施肥ホッパー容量 (kg)	50×2
施肥繰出し方式	ロール繰出し方式
施薬ホッパー容量(kg)	40
施薬繰出し方式	振動併用羽根繰出し方式
うね幅調整 (cm)	55・57.5・60・62.5・65
適応トラクタ	AT23～33PS(バランスウエイト必要)

ISEKI

井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号

この商品の開発に当たっては、(独)農業・食品産業技術総合研究機構の「特許名：畝内带状攪拌施用機、特許番号：第3806735号」が利用されています。

試験成果等につきましては、中央農業総合研究センターのホームページをご確認下さい。(ホームページアドレス <http://narc.naro.affrc.go.jp/>)